

地域で支え合う講習会 報告書

訪問診療とは

日時 : 令和 6 年 1 月 26 日 金 曜日 13 : 00 ~ 14 : 00

記録者 : 樋口

☆ぽっぽクリニック赤羽医師を講師にお招きし第3回目の地域講習会、訪問診療について行いました。訪問診療のイメージは医師が往診に来る漠然としたイメージがありますが先生のお話を聞くと患者様の体調はもちろん家族の様子なども見ていくことが大切なのだとおっしゃっていました。

◎参加者 地域住民26名、各包括支援センター職員8名、社会福祉協議会職員1名、民生委員2名
薬剤師3名、製薬会社職員2名、市役所職員 1名 利用者様3名、かをる職員3名
合計約49名

会場：旧川西中学校



・始めにご挨拶行い小規模多機能かをるのご紹介をさせていただき、ぽっぽクリニック赤羽先生のご紹介をさせていただきました。



・続きまして本題の訪問診療とはどのようなサービス行うのか。みなさんにお話しました。

○通院困難な患者さんのもとに医師が定期的に伺い、計画的に治療、健康管理を行っています。

○病気の治療だけではなく、転倒や寝たきり予防、肺炎、床ずれなどの予防、栄養状態の管理など予測されるリスクを回避し、入院が必要な状態を未然に防いでいきます。

○自宅でその人らしく生活できるように、ケアマネージャーや訪問看護師等への連絡や介護サービスの調整など行っています。

○終末期の患者さんが最期まで自宅で過ごしたいという希望があったり、家族の強い意志がある場合は看取りを行っています。

○家族の思いを聞いたり、今後起こりえることへの助言や介護へのアドバイスをします。（家族ケア）



・リスカッション方式で地域の方々に質問しながら講義を進行しました。

○訪問診療ではたくさんの仲間がいます。私たち医師、訪問看護師さん、薬剤師さん、訪問リハビリさん、ヘルパーさん、福祉レンタル業者さん、病院の地域連携室さん、市の職員さん、ケアマネージャーさんなど一人の患者様に対応しています。医師一人で行うことではなくチームで対応しています。また医師がリーダーであるように思われますが多職種をまとめていくのはケアマネージャーさんなのです。まさにワンチームで患者様、患者様の家族を支えています。大田原市には多くの事業者があり仲間がたくさんいます。

訪問診療は、家族や本人の意向から始まることが多いです。訪問診療を考えている方がいれば、ぜひかかりつけ医、主治医をもって下さい。





・最後に大田原市の東部、中央、西部包括支援センターさん、訪問看護師さん、薬剤師さん、製薬会社さんの宣伝ご紹介をしました。改めて大田原市には医療、介護に係る職種の方が多く、また仲間がたくさんいることが実感できました。

△アンケート参照

△資料別紙参照

家族の思いに応える訪問診療

ぽっぽクリニック

赤羽 磨行

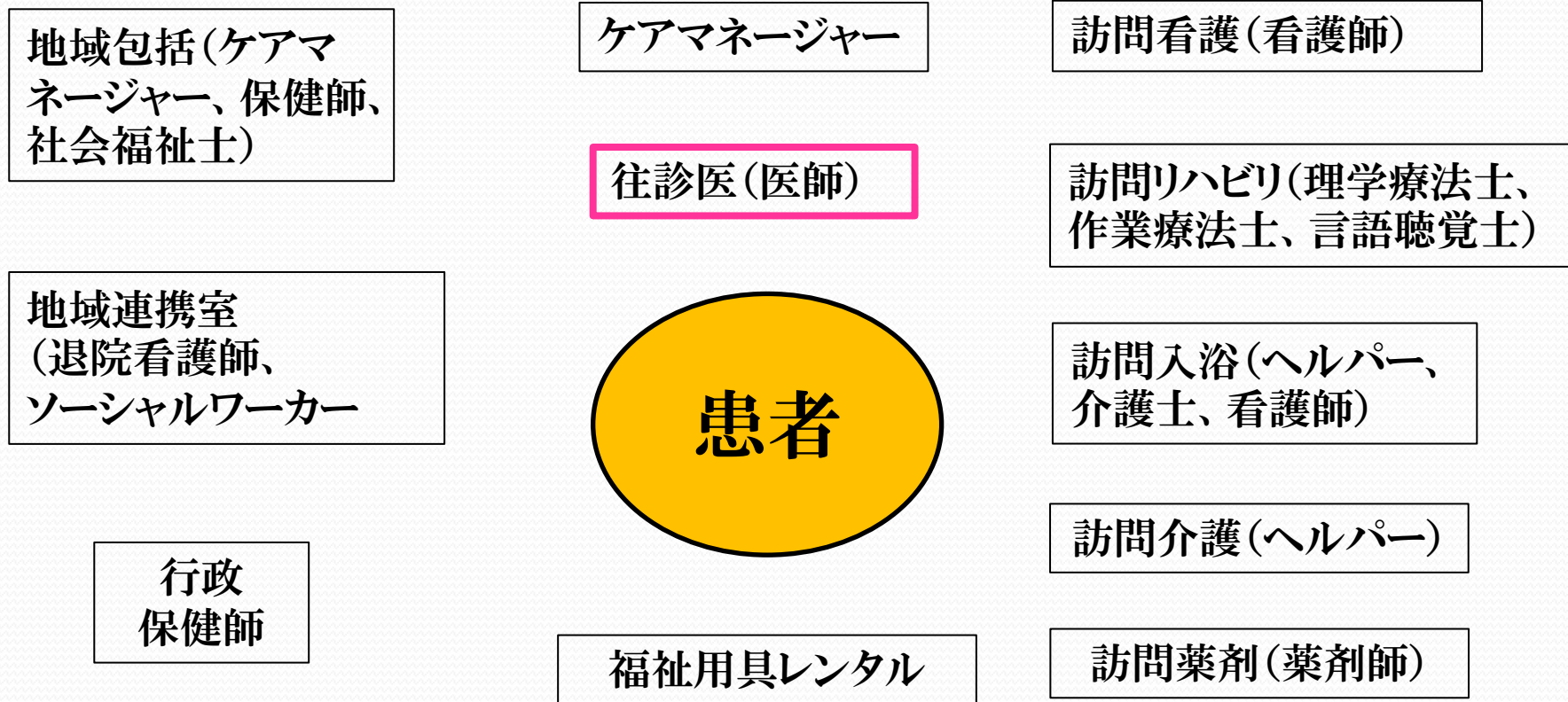


訪問診療って
どういうイメージ？

訪問診療とは

- 通院困難な患者さんのもとに**医師が定期的に伺い、計画的に治療、健康管理**を行う。
- 病気の治療だけではなく、転倒や寝たきり予防、肺炎、床ずれなどの予防、栄養状態の管理など予測されるリスクを回避し、**入院が必要な状態を未然に防ぐ**。
- 自宅でその人らしく生活できるように、ケアマネージャーや訪問看護師等への**連絡や介護サービスの調整**。
- 終末期の患者さんが最期まで自宅で過ごしたいという希望があったり、家族の強い意志がある場合は**看取り**。
- 家族の思いを聞いたり、今後起こりえることへの助言や介護へのアドバイス。**(家族ケア)**

訪問診療の仲間



★往診や、訪問看護は24時間対応しているところも多い。

訪問診療のはじまり方

・かかりつけ医
に相談をする。
・かかりつけ医より
提案。

地域連携
より依頼

ケアマネ、
退院支援
看護師と
サービス調
整

担当者会議、
拡大カンファ
レンス

訪問診療
開始

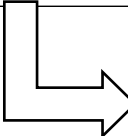
私が考える訪問診療

- 在宅診療という最期まで、自宅で過ごすことが最善と思っている医療従事者も多いが、家族の介護力や思いを尊重し、**施設に預けるor病院への入院**も状況によっては考える。結果として、自宅で最期まで看取れたらそれでよい。
- 訪問診療において、**訪問看護師の力量は重要**と思っている。医師以上に頻回に訪問してくれており、状況把握もしてくれる。訪問看護師の報告はきちんと聞くようにしている。
- **医師はチームリーダーではあるが、多職種を理解し、より、円滑に診療をしていく責務がある**と思って診療にあたるようにしている。

まとめ

- 訪問診療は、**家族や本人の意向から始まる**ことが多い。訪問診療を考えている方がいれば、かかりつけ医や入院先の主治医に相談することが大切。
- 訪問診療を掲げていなくても、往診といった形で応じてくれる開業医もいる。**(相談できるかかりつけ医をもつ)**
- 介護サービスも、昔と比べてかなり多種多様になってきており、事業所も増えている。ケアマネジャーと相談し、経済的な面もあるが、**使えるサービスは積極的に使用して、在宅生活を整えていく。**
- 途中で、施設や病院へという**方向転換は大いにあり。**
- 訪問診療において多職種連携、チーム医療は必須。

第3回目：訪問診療について（赤羽先生のお話）アンケート（49名回答）

1.年齢					
あてはまるところに○をつけてください					
10歳代	20歳代(3)	30歳代(2)	40歳代(3)	50歳代(5)	60歳代(10)
70歳代(10)	80歳代(5)	90歳代		無回答(11)	
2.性別					
男性(9)		女性(33)		無回答(7)	
3.居住地					
川西地区(15) 黒羽地区(6) 両郷地区(5) 須賀川地区 湯津上地区(1)					
黒羽地区以外(7) (大田原5 宇都宮1 那須塩原1) 未回答 (15)					
4.介護の経験					
あり (7)		なし (30)		未回答 (12)	
5.訪問診療の経験					
あり (5)		なし (30)		未回答 (14)	
					
訪問診療を受けた時の感想（複数回答可）					
<ul style="list-style-type: none"> ・ してよかった (15) ・ しない方がよかった ・ 大変だった (1) ・ 思ったより大変でなかった ・ その時の感想など () ・ 受けたことがない (33) 					
6.お話を聞いて、訪問診療を理解できましたか					
解できた (40)		ほぼ理解できた (9)		理解できなかった	
☆みなさん理解できました。					
7.お話しで印象に残った事はどんな内容でしたか？					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の医師が往診してくれるとは知らなかった。 ・ 医師だけでなく看護師さん、ヘルパーさん、包括の方など様々な方々が関り患者を診てくれることを知り心強い。 ・ 主治医がいないので今度ぽっぽクリニックへ行ってみようと思います。 ・ 往診の際、家族のケアの重要性を学ばせていただき感銘を受けました。 ・ チームケアの重要性をこの講義で学ばせてもらいました。 ・ 家族一人でがんばらないで近所や身内そして専門スタッフを頼ることの大切さが分かりました。 					
<p>家族だけではとてもじゃないですが心配ですぐ入院とかさせそうです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かなり多くの専門職が訪問診療に関わっていることが理解できました。 					

・訪問診療をすることで入院せず自宅で過ごせるそして最後まで迎えることもできることを知りました。

・訪問リハビリで言語聴覚士のお話。飲み込む能力の維持が大事であると知りました。

・元気うちに最期どうしたいか家族と話あっておくと先生がおっしゃっていましたがまさにその通りだと思いました。これから家族と話し合っていこうと思います。

8.その他（ご意見・ご感想など、何でもご記入ください）

・大田原市民で良かったです。みんなで支え合って地域で暮らせて行けるんだなと実感しました。

・赤羽先生の話聞いて元気に頑張って過ごして行けると思える力強い講演会だったと思います。

・今日は参加できて良かったです。とてもためになりました。

・自分もいつどうなるか分からないので大変勉強になりました。

・元気うちに家族と話し合うことが大切だなと思いました。

・とてもわかりやすい話でした。ありがとうございました。

・講義中質問しながら答え合わせをされていたのでとても内容が分かりやすかったです。

・歳をとり足腰が弱く車の免許返納したりと受診は大変ですが訪問診療があるととても助かります。

・専門職として在宅看取りの整え方は理解している。先日父を看取ったが病院だったので自宅で看取りたかったと思いました。

おいしい七味唐がらし
調合販売店オープン

大田原市 須佐木926 **和ら美亭**
ワラビテイ

R461旭興さんの先、赤い看板が目印

要予約 TEL090-8729-7316

はるいろ
words connects people
結び・絆

◆発行所◆
はるいろカンパニーグループ
例はるいろやつきよく・例はるいろステージ
発行者:小松 卓也 監修:小谷 高生

毎月1日発行/大田原市内15,000部

はるいろへの情報は
tel:0287-47-4560
fax:0287-48-7945
〒324-0043 大田原市浅香3-3711-35
haruiro-yakkyoku@haruirocompany.jp

30周年記念
キャンペーン実施中!!

※詳細はホームページまで

AIC Fitness **MAX GYM**

【大田原市】 AICフィットネス TEL0267-64-4564
【大田原市】 MAXジム TEL0267-22-6715
【大田原市】 AIC SHOWROOM TEL0267-64-3226

会員募集中

「先生が考える訪問診療とはどういうものか?」
(赤羽) 自宅でその人が自分らしく生活できるように二人三脚で診療していくことではないでしょうか。そのためには、まず「どのような生活がしたいのか」を、本人や家族からよく

話しを聞き、そのうえで在宅チームを結成し、チームとして患者さんや家族と向き合うことが大切です。

「このチーム仲間とは?」
(赤羽)「本人、ご家族、往診医(医者)、ケアマネージャー、地域包括、訪問介護、訪問薬剤師の方々な

自分らしい人生、まずは「かかりつけ医」と相談を



1月下旬、「おひさまカフェ」と「小規模多機能型居宅介護事業所かをる」が開催した講話会の様子
ぼっぱクリニック 赤羽鷹行院長

先日、「訪問診療」がテーマの講話会が旧川西中学校で開催され、地域住民など約50人が耳を傾けた。誰もが訪れる、老いの現実には家族はどう向き合い、自分らしくどう過ごしていくか?..

そこで今回は、講演されたぼっぱクリニック(那須塩原市石林)の赤羽鷹行院長にあらためて、「訪問診療のあり方についてお話を伺ったので、医療現場の貴重な声としてお伝えする。

これからの訪問診療のあり方とは
赤羽院長(ぼっぱクリニック)に直撃インタビュー

「訪問診療のメリット、デメリットは何ですか?」
(赤羽) デメリットなら、やはり受けられる医療に限りがあるということ、高度な医療を受けるのが困難ということ。メリットなら、その人がその人らしく

「訪問診療を受けたい方は具体的にどうすれば良いでしょうか?」
(赤羽) まずは、かかりつけ医や入院先の主治医にご相談ください。その病院・医師が訪問診療に対応出来るか否かは重要で、仮にかかりつけ医の訪問診療が厳しい場合でも、医者同士のネットワークがありますので紹介も可能です。「歳を重ねてきて通院が困難になってきた」、「最期まで自宅で過ごしたい」という思いを医師に伝えてみてください。

「訪問診療を受けたい方は具体的にどうすれば良いでしょうか?」
(赤羽) まずは、かかりつけ医や入院先の主治医にご相談ください。その病院・医師が訪問診療に対応出来るか否かは重要で、仮にかかりつけ医の訪問診療が厳しい場合でも、医者同士のネットワークがありますので紹介も可能です。「歳を重ねてきて通院が困難になってきた」、「最期まで自宅で過ごしたい」という思いを医師に伝えてみてください。

生活できる環境をチームとしてサポートできるということではないでしょうか。QOL(クオリティ・オブ・ライフ)という言葉を、何度か耳にしたことがある方も多いでしょう。生活の質を表すQOLは、「自分らしい充実した人生を送る」といった意味を持ちます。そのため、いつまでも健やかで快適な人生を送るためには、QOLの向上はこれからの時代、さらに求められていくと思います。

食事療法
あさかクリニック 小児科 院長 若江 恵利子先生

ドクターが5の手紙
医療・健康コラム

どんな病気でも安静と食事療法はとても大切です。食事療法を誤ると症状を悪化させ、治るのが遅くなります。

嘔吐している場合は絶食にして水分と糖分を摂ります。そのためお茶や白湯ではなく、イオン飲料や経口補水液が適しています。よくお子さんにイオン飲料を薄めて飲ませる人がいます。大人の飲み物だから濃いのではないかと思われるようですが、薄める必要はありません。薄めたら体に必要な糖分や電解質が薄まってしまふからです。吐き気が治まったら食事を開始しますが、消化の良い物に

光と熱の光線治療器「コウケントー」
雲巖寺へ出張、治療体験会開催へ

光と熱の光線治療器「コウケントー」による施術が好評の、はるいろやつきよく

く(浅香)は、先月より雲巖寺をお借りして光線療法出張体験会を始めた。

施術を受けたくても、市内まで行くのが困難な方や、足腰の痛みなどでお悩みの方などに、コウケントーを体験していただき、健康相談も受ける。

日時: 3月17日(日)と4月21日(日)の10時~14時で完全予約制。施術は普段着のまま、足裏中心に約15分間

【光線治療器コウケントーとは】太陽光に似た光線を人体(照射すること)で、赤外線可視線わずかな紫外線等の連続スペクトル光線と、熱の効果で日常生活に必要な不可欠なエネルギーを補う治療器。太陽の光と同じ波長の光を体の痛み部位に当てることによって症状を緩和させることに期待ができます。

1000円のお試し特別価格となる。

雲巖寺の原宗明老師は「地域の高齢者には大変喜ばれるお話をいただいた。」

静寂な環境もまたリラックスできて治療には良いのでは」と話していた。「ご予約は、はるいろやつきよく TEL0287(47)4560

小児科 医療法人 恵徳会
あさかクリニック
院長 若江 恵利子

〒324-0043 栃木県大田原市浅香3-3711-12
TEL0287-22-2601 休診日:水曜日午後・第2金・日曜・祝日

有株式会社すりのサトウ 信頼される「街のかかりつけ薬局」を目指して

お一人おひとりの体質にあわせて漢方薬をお選びいたします。

さとう薬局 | **やまゆり薬局**

〒324-0241 栃木県大田原市黒羽町447-6 TEL 0287-54-2034 | 〒324-0241 栃木県大田原市黒羽町6 TEL 0287-53-0303

~地域の皆様に支えられて96年~

ちょっと気になること・相談しにくいこと お気軽に相談下さい。

クスリのマニワ

〒324-0058 栃木県大田原市紫塚3丁目2663-23
TEL.0287-22-2113